

おひさまだより



2020年10月号
社会福祉法人 尚徳福祉会
生麦保育園 園長 田淵弘子








夏の暑さから少し解放され、過ごしやすい季節になりました。澄み切った空が秋の訪れを知らせてくれているようです。

今年は運動会を開催することはできませんでしたが、職員は子どもの気持ちを大切に受け止め、子どもたちと一緒に練習を楽しみ、一人一人の成長を身近に感じることができました。力を合わせることの喜びを感じ、クラスの絆も深まったようです。



10月の行事

1日（木）英語であそぼう	
9日（金）避難訓練	
13日（火）バイキング（4才きりん組・5才ぞう組）	
16日（金）バス遠足（幼児クラス）	
21日（水）おはなし会	
22日（木）英語であそぼう バイキング（4才きりん組・5才ぞう組）	
26日（月）乳児誕生会	
27日（火）幼児誕生会 食育さんま（5才ぞう組）	
29日（木）交通安全教室	




ひよこぐみ

園生活にも慣れてきていますが、保育士の後追いをし泣いたり、人見知りで大泣きしたり。。保育士は泣き声を聞いただけで事務所にいても誰が泣いているかわかっています（笑）

食事中はにこにこ笑顔。午睡中は幸せそうな笑顔のひよこぐみです。

10月から新しいお友達が4人増えます。



あひるぐみ


お部屋に装飾しているスイミー（魚）は子どもたちのかわいい足型で表現しています。芸術の秋にぴったりの作品です。

散歩が大好きなあひるぐみ。いろいろな所へ自然散策…散歩に行くことがわかるとにこにこ笑顔になります。秋の自然はどんなサプライズを用意してくれるのでしょうか。何を見つけて帰ってくるのかな？




りすぐみ

よくお話をするようになり、にぎやかな子どもたち。保育士との会話だけでなく、友だちとのおしゃべりも楽しんでいます。小鳥のようなかわいい声には癒されますが、泣き声だけは別です（笑）いろいろなことに興味、関心を広げているりすぐみです。




うさぎぐみ

「えんちょうせんせい、どのいろがいい？」と言って、ペンギンに変身をしたかわいい子どもたちが事務所に集合！自分で衣装の色を決めたようです。今年の運動会デビューはなりませんでしたが、他のクラスの前でかわいい踊りを披露しました。（恥ずかしがり屋さんも多かったのですが）ちなみに「園長先生はみどりのペンギンがいい」と言うと、「そんなのない！」と言われてしまいました。食欲の秋！とにかくよく食べています。



きりんぐみ

自分一人の気持ちから相手の気持ちを大切に作る仲間意識が芽生えてきています。運動会あそびでも、クラスの活動などでも、みんなで力を合わせる楽しさに気づいてきたようです。『私』が『私たち』の中で育ってきています。この成長が年長につながっていきます。



ぞうぐみ

去年の達成感を経験しているだけに、運動会がなくなるととてもがっかりだった子どもたちでした。そんな子どもたちの気持ちを受け止め、ケアに心がけました。大勢の前ではできないけれど、他のクラスや先生たちに見せると張り切って練習をし、見せ合いの日は今までの成果をしっかりと表現できました。満足顔の子どもたちの姿に、年長組の成長を強く感じました。



看護師のおはなし

だんだんと秋の空気を感じるようになりました。季節の変わり目で、体調を崩しやすくなっているようで、鼻水や咳などの症状が出ているお子さんが増えてきています。体調不良時には登園を無理せず、ゆっくり休養をしてください。

新型コロナウイルス感染予防対策である、手洗いや手指消毒、うがいやマスク着用などを日々実施している効果か、今年の夏は例年この時期に流行する感染症がみられませんでした。これからの季節は、インフルエンザなどの感染症が流行期に入ってきます。インフルエンザ予防接種の実施や引き続きの感染予防策を励行し、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等を予防していきましょう。

